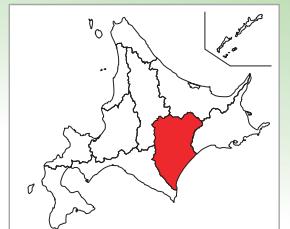


帯広建設管理部

帯広建設管理部の概要

その先の、道へ。北海道

Hokkaido. Expanding Horizons.



《概要》

帯広建設管理部管内は、全道の13%を占める広大な面積を有しており、中央を十勝川が流れ、農業においては北海道の中心的な地域となっています。また、十勝の自然や産業を活かした観光メニューや地元食材を使った“食”は大きな魅力となっており、管内のインフラ整備は、基幹産業である農業や観光を支える重要な役割を担っています。

気候は、比較的降水量の少ない地域ですが、過去には大雨による顕著な被害が多く発生しており、平成28年8月の連続台風等では、堤防の決壊、河川の越水・溢水、橋台背面の洗掘や道路の決壊等が相次ぎ、極めて甚大な災害が発生しました。

十勝総合振興局帯広建設管理部では、こうした台風等による豪雨・土砂災害や過去の地震・火山災害などを教訓として、地域住民の安全・安心な暮らしを確保するため、「災害に強い地域づくり」に向け、様々な取り組みを進めています。

当建設管理部では、「流域治水プロジェクト」として、協議会等による多様な関係者の方々との連携強化を図りながら、河道掘削・堤防の整備、水位計の設置といったハード・ソフト両面での治水・土砂災害対策を効果的に進めるほか、緊急輸送道路の整備や老朽化の進む橋梁・樋門等の計画的な修繕等を推進し、十勝地域の強靭化をより一層加速していきます。

さらに、地域がを目指す姿である「“食”を中心とした関連産業の展開により多様な主体が輝く、魅力あふれる道東の拠点“十勝”」の実現に向けて、道東道の4車線化・帯広広尾自動車道といった高規格幹線道路の整備促進に合わせて、ICアクセス道路や帯広圏域環状などの幹線道路ネットワークの整備を進めます。

幕別帯広芽室線 バイパス整備事業(圏域環状)

その先の、道へ。北海道



帯広建設管理部
道路事業

Hokkaido. Expanding Horizons.

一般道道幕別帯広芽室線は、幕別町から帯広市を経由し芽室町に至る延長約23kmの幹線道路です。帯広圏都市交通マスタープランにおける環状道路唯一の未整備区間である当該事業において、橋梁の新設及び2車線道路の整備を行うものです。

《平面図・橋梁側面図》



《事業概要》

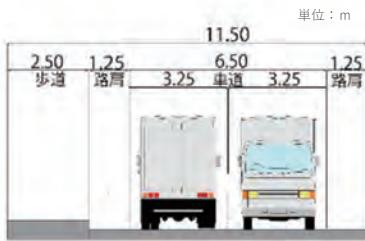
事業延長	: L=2.7km
事業期間	: 平成27年度～令和7年度（予定）
全体事業費	: 約35億円
事業内容	: 道路工、橋梁工

《位置図》

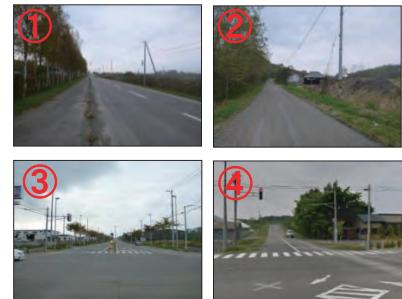


出典：国土地理院

《標準断面図》



《写真:道路現況》



出典：国土地理院

熊牛御影線 橋梁架替事業

その先の、道へ。北海道



帯広建設管理部
道路事業

Hokkaido. Expanding Horizons.

一般道道熊牛御影線は、道央圏と道東圏を結ぶ国道38号及び国道274号を補完する幹線道路です。

当該事業は、老朽化している十勝橋の架替を実施するとともに、現在の基準に適合する道路幅員を確保し、自動車等の安全な通行を確保することを目的としています。

《平面図》



《事業概要》

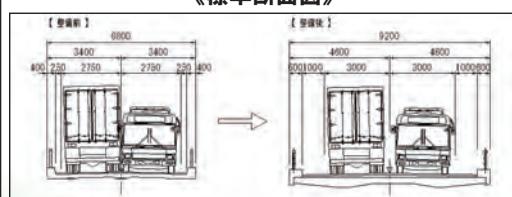
事業延長	: L=1.1km
事業期間	: 平成31年度～令和11年度（予定）
全体事業費	: 約50億円
事業内容	: 橋梁工、道路工

《位置図》

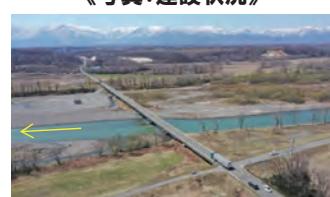


出典：国土地理院

《標準断面図》



《写真:建設状況》



利別川 広域河川改修事業

その先の、道へ。北海道



帯広建設管理部
河川事業

Hokkaido. Expanding Horizons.

一級河川十勝川水系利別川は、平成4年9月に家屋浸水を含む被害を受け、平成6年度からそれまでの支川足寄川の改修に加え、足寄町市街地までの区間の改修に着手、その後、平成13年、15年の洪水被害を契機に陸別町市街地まで改修事業を延伸しています。

平成28年の台風により浸水面積173ha、浸水家屋49戸の被害を受けたことから、重点的に河川改修を行うことで平成28年度と同規模の出水に対して浸水被害の解消を図ります。

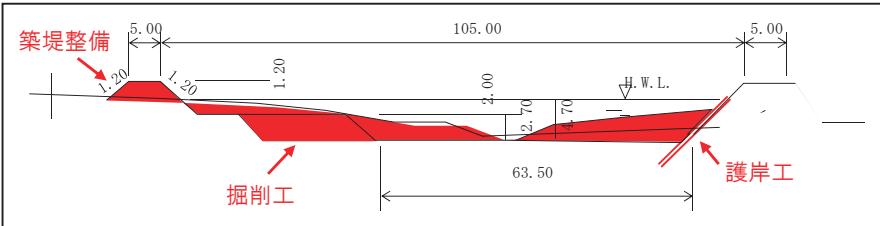
《事業概要》

事業延長	: L=75.7km
事業期間	: 平成2年度～令和27年度（予定）
全体事業費	: 約374億円
事業内容	: 築堤工、掘削工、護岸工など

《位置図》



《利別川中流地区標準断面図》



《写真: 平成28年8月の被害状況》



《写真: 足寄町市街地の浸水状況》



佐幌ダム 再生事業

その先の、道へ。北海道



帯広建設管理部
ダム事業

Hokkaido. Expanding Horizons.

平成28年8月の台風10号による甚大な被害を踏まえ、道管理の佐幌川における治水対策として、既設ダムの有効活用を図るダム再生事業を計画し、ダム再生ビジョンに基づく「佐幌ダム再生事業」に令和元年より着手しています。

佐幌ダムは、十勝川水系佐幌川に建設された治水ダムで、再開発工法は、「ダム堤体同軸嵩上げ」を予定しています。

事業期間は、「実施計画調査:令和元年度～令和3年度」、「建設:令和4年度～令和14年度」を計画しています。

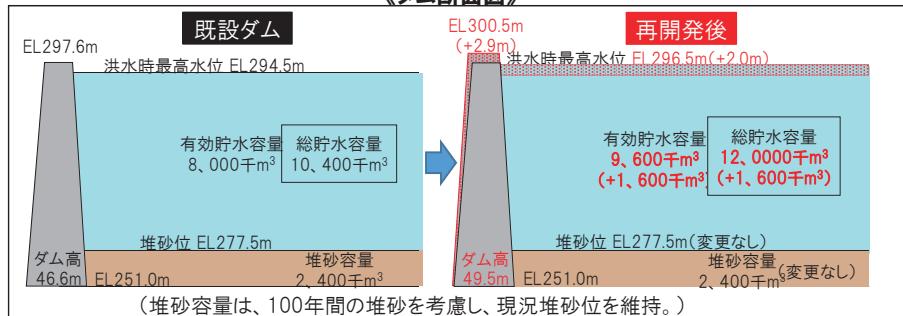
《事業概要》

事業箇所	: 重力式コンクリートダム 1基
事業期間	: 令和元年度～令和14年度（予定）
全体事業費	: 約140億円
事業内容	: ダム再生事業

《位置図》



《ダム断面図》



《写真: 平成28年8月台風10号による被災状況》

